

社会福祉法人トラムあらかわ 平成23年度 事業報告

総括	<p>平成23年度は、法人にとって大きく変化をした1年になった。ひとつはグループホームⅡの開設である。昨年度末に東日本大震災に見舞われたものの、予定通り春先に開設し、徐々に入居者を増やしていった。生活支援の中で住まいの持つ意味は大きいものである。今後は安定した運営を維持して、引き続き地域社会のニーズを受けとめていきたい。</p> <p>ふたつめは、第1ひまわり・パウンド屋をリニューアルしたことである。これは就労支援事業の一環として荒川区の工賃倍増コンサルティングに応募、プロのパティシエによる技術指導をはじめとした支援を受けて作業への取り組みを見直した中でのものである。菓子製造の専門技術や経営のノウハウを取り入れながらの福祉サービスの提供を進めるという新たな取り組みを、今後は軌道に乗るように努めていきたい。</p> <p>3つめは、モラール・サーベイ・チェックとSWOT分析という2つの調査を受けたことである。前者は職員への、後者は法人役員へのアンケートであり、その結果を経営分析の専門家が評価するというもので、法人開設以来初めての取り組みであった。結果としては、他の東京都内の社会福祉法人と比較して概ね高水準を示していたことが確認できた一方で、今後の課題も明らかになった。質の高い、かつ安定した運営を続けることが地域貢献の基盤である。今後もこのような機会を利用し事業の振り返りを行いたい。</p> <p>社会福祉法人の認可を受けて、24年10月には10年目を迎える。その間、法律も地域社会も大きく変わった。トラムも事業数が増え、職員数も増えた。様々な福祉サービスは増えたものの精神障害者やその家族、近隣の住民の方の住みやすさにはまだ課題が山積である。ニーズを汲める組織であるように、引き続き努めたい。</p>	

法人全体に關わる事業

4月	荒川区家族会(めぐみ会)総会出席
5月	法人内監査実施 第1回理事会・評議員会開催 登記変更(財産変更)
6月	社会福祉法人現況報告書(都福祉局)
10月	第2回理事会・評議員会開催 モラール・サーベイ・チェック(職員意識調査)実施 簡易SWOT分析(福祉事業環境調査)実施
11月	理事・評議員 烏海隆氏逝去
1月	社会福祉法人役員研修会参加
3月	荒川区自立支援協議会発足、出席 第3回理事会・評議員会開催
毎月実施	トラム会議 理事長&施設長会議 トラムレター発行(約1200部)
随時実施	トラムあらかわホームページ更新
その他	「第3期荒川区障害者プラン策定委員」委嘱 「自立支援協議会委員」委嘱 「荒川区精神保健福祉連絡協議会委員」委嘱 「荒川区障害程度区分審査会委員」委嘱

支援センターアセリ亞の事業

地域活動支援センター型	<p>・年末年始と毎月第3木曜日を除く毎日、午前9時～午後7時 3月11日発生の東日本大震災の影響で、9月半ばまで夜間電話相談時間は19時に短縮</p> <p>・常時 地域交流室兼訓練室(読書コーナー、パソコンコーナー)での利用者援助</p> <p>・ボランティア育成、諸行事開催などを通した地域住民との交流</p> <p>・交流室、プログラム等利用者数 延 10,892 名</p> <p>・地域活動支援プログラム参加者 延 2,462 名</p>	
	①創作的、レクリエーション的活動プログラム参加者数	
	夕食会(4～9月まで昼食会)	245
	カラオケ	101
	上映会	40
	卓球	189
	バレーボール	166
	園芸サークル	4
	書道・墨絵サークル	55
	茶道サークル	10
	ストレッチ	93
	読書会	21
	いきいきプログラム	83
	就労準備講座	92
	一人暮らし講座	20
	話し方聞き方講座	30
	自殺予防講座	13
	レクリエーション	29
	合計	1191
	②自主活動的プログラム参加者数	
	てまり(女性グループ)	48
	ステップ(セルフヘルプミーティング)	294
	自主ステップ(セルフヘルプミーティング)	82
	コスモス(セルフヘルプミーティング)	92
	自主カラオケ	24
	利用者ミーティング	31
	B級グルメの会	63
	めぐみ会(家族会)	118
	合計	752
	③地域交流プログラム参加者数	
	アリッサム(園芸ボランティアグループ)	107
	ボラとも	142
	ボラともレク	12
	合計	261
	④地域交流プログラム参加者数	
	新年のつどい	87
	クリスマス会	51
	防災訓練	18
	公開講座	42
	合計	198
	⑤相談支援事業	
	・電話相談(開設日の午前9時～午後9時)面接相談(開設時間中随時)	
	・相談支援延利用数	15,044
	面接相談	1,976
	電話相談	13,068
	その他(区受託事業)	
	・指定相談支援事業	13
	・荒川区ティケア事業	195
	・精神保健ボランティア講座	51
	その他	
	実習生受入	資格取得
		区依頼
	荒川社協サマーボランティア受入	12
		5

ホームとらむの事業

23.4	入居者5名(定員5名)OB支援1名
5	ホームとらむⅡ完成(体験宿泊者4名)
6	Ⅱ入居者(定員5名:本契約者計2名)
7	ホームとらむⅡ(体験宿泊者:1名 本契約者計3名)
8	誕生日会
8	ホームとらむⅡ(体験宿泊者:1名 本契約者計3名)
9	ホームとらむⅡ(体験宿泊者:2名 本契約者計4名)
10	ホームとらむⅡ(本契約者:計5名 定員満たす) 消防署協力にて合同消防訓練
12	ホームとらむⅠ(退去者1名:入居者4名)
23.3	Ⅱ入居者1名退居(定員5名:入居者4名) 誕生日会 ホームとらむⅠ(体験宿泊者:1名)ホームとらむⅠ(体験宿泊者:1名)

職員	荒川ひまわり 常勤5名
	荒川ひまわり第2 常勤4名
	アゼリア 常勤5名 アルバイト7名
	ホーム 常勤3名 非常勤2名 顧問医1名

荒川ひまわり・荒川ひまわり第2の事業

4月	平成23年度契約更新 平成22年度事業報告書・23年度申請書(荒川事業後援会) 平成22年度施設助成金助成金使途報告書(荒川区社会福祉協議会) 平成22年度荒川区障害者施設運営費補助金交付申請書提出(都加算・家賃補助) 尾久銀座夕市出店 清泉女子大学販売
5月	荒川区障害者施設運営費補助金交付荒川区障害者施設運営費貸付決定 作業所等経営ネットワーク支援会議出席 荒川区精神ネットワーク会議第1回出席 荒川区精神保健福祉ボランティア講座実行委員会出席 尾久銀座夕市出店 清泉女子大学販売 さつきまつり出店(足立病院) アートフリマ出店(ラングウッド)
6月	施設調査書(東京都)提出 荒川区社会福祉協議会施設助成金申請 尾久銀座夕市出店 清泉女子大学販売 作業所等経営ネットワーク支援会議出席
7月	荒川区社会福祉協議会施設助成金交付 精神障害者地域生活支援とうきょう会議総会 荒川区社協サマーボランティア受入 尾久銀座夕市出店 清泉女子大学販売 尾久銀座納涼バカ市出店 足立病院夏祭り出店
8月	荒川区社会事業後援会助成金交付 荒川区精神ネットワーク会議第2回出席 ジョイフル三ノ輪出店 夏休み(13～17日) 真養寺販売
9月	利用者荒川区保健所受託検診(第1) 荒川社協施設配分金交付 荒川区精神保健福祉ボランティア講座 真養寺販売 ツインフェスタ出店 尾久銀座夕市出店 荒川遊園地販売
10月	社会保健福祉関係資料提出(都福祉保健局) かんかん森まつり出店 尾久銀座夕市出店 尾久銀座ふれあいまつり出店 作業所等経営ネットワーク支援会議出席
11月	利用者荒川区保健所受託検診(第2) 荒川社協施設配分金交付 荒川区精神ネットワーク会議第3回出席 福祉まつり出店(区社協主催:荒川区総合スポーツセンター) バレーボール大会(とうきょう会議主催)参加・出店 荒川区スポーツ交流会参加・出店 真養寺販売 尾久銀座夕市出店 清泉女子大学販売 ばうんど屋新商品「窯だしパウンドケーキ」販売開始
12月	アクロスマツリ出店 尾久銀座夕市出店 清泉女子大学販売 新宿西ロイイベント「東京ほっとハート」出店 荒川ばん座位フェスタ出店 忘年会(アクロスマツリ:第1 & 第2) 大掃除 冬休み(12/29～1/4)
1月	東部まつりin日立ソリューションズ出店(とうきょう会議主催) 尾久銀座夕市出店
2月	荒川区精神ネットワーク会議第4回 ふれあい館・ひろば館交流フェスタ出店 尾久銀座夕市出店
3月	消防訓練実施(第1、第2) 真養寺販売 パウンド屋リニューアルオープン 尾久銀座夕市出店
毎週	メンバーミーティング フリージア訓練事業(パン販売・公園清掃)
隔週	調理(第2)
毎月	自主製品販売出店(区役所フリージア販売:区社協前:区保健所) 自転車リサイクル(第1 第2 交互) ストレッチ・バレーボール(第1) 書道・墨絵 (第2)
随时	とうきょう会議世話人会・企画部会・研修

平成23年度 実績

在籍者(24/3/31)	荒川ひまわり 28名 / 荒川ひまわり第2 24名(B型13 生活11)
入所者	荒川ひまわり 6名 / 荒川ひまわり第2 7名(B型 3 生活 4)
退所者	荒川ひまわり 6名 / 荒川ひまわり第2 11名(B型 3 生活 8)
延べ利用者数	荒川ひまわり 3795名 / 荒川ひまわり第2 2774名